

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		朝鮮語ⅠA（文法）K1102 Primary Korean A				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 金 石 哲			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語及び朝鮮語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	金5		配当学年	全回生	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
この授業ではまず、言語学習に必須である表記と発音を学び、次に、基礎的な文法と基本的な単語について順次学習する。その過程で朝鮮語の読み書きとコミュニケーションのための能力を身につけることを目的とする。 この授業でいう「朝鮮語」とは、大韓民国および朝鮮民主主義人民共和国を中心に、主にこれらの地域に住む人々が日常的に使用する言語のことである。現在、両国の言語にはいくつかの相違点があるけれども、両者は言語学的には同一の言語とみなされている。なお、大韓民国（韓国）で使用する言語を指すときは「韓国語」という呼称を用いる。											
[到達目標]											
・朝鮮語の正確な表記法を習得する。 ・朝鮮語の基礎的な文法体系を理解する。 ・朝鮮語の基本的な単語を習得する。 ・主に生活周辺に関するトピックを中心とした、平易な単文を構造的に理解し、自らの力で文章を構成する能力を養う。											
[授業計画と内容]											
以下の内容を中心に学習する。											
第1回	表記と発音の学習										
第2回	表記と発音の学習										
第3回	表記と発音の学習										
第4回	表記と発音の学習										
第5回	表記と発音の学習										
第6回	助詞と構文										
第7回	文末語尾と文の種類										
第8回	文末語尾と文の種類										
第9回	文末語尾と文の種類										
第10回	否定表現										
第11回	連用形と過去形										
第12回	推量と意志										
第13回	連体形										
第14回	まとめ										
第15回	学期末試験										
第16回	フィードバック										
また、主に5W1Hに関する基本的な単語を中心に学習する。特に説明を要する単語は授業中に解説する。 なお、受講生の習熟度に応じて内容の一部を変更することがある。											
朝鮮語ⅠA（文法）K1102(2)へ続く↓↓↓											

朝鮮語ⅠA（文法）K1102(2)

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

【成績評価の方法・観点】

平常点（小テストや課題などを含む）と定期試験（筆記）の結果を基準に、上記【到達目標】の達成度に応じて評価する。詳細については授業中に説明する。

【教科書】

小倉紀蔵『新装版 最もシンプルな韓国語マニュアル』（アルク）ISBN:978-4-7574-1272-9
また、必要な事項については適宜プリントを追加して配布する。

【参考書等】

（参考書）
授業中に紹介する。

【授業外学修（予習・復習）等】

発音や単語の学習など、具体的な予習・復習の方法・内容については毎回の授業中に指示する。

【その他（オフィスアワー等）】